



PTA  
会 報

山 王

第134号

平成29年 3月 1日発行  
石岡第一高等学校  
P T A 広 報 委 員 会



◇祝ご卒業

PTA会長 高野 裕司

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

入学してからの3年間、4年間、あっという間に過ぎた事と思います。これは学校生活がいかに充実していたかの証ではないでしょうか。

卒業生の皆様は、新校舎見学も兼ねて2年連続の山王祭開催となり、私達PTAも一緒に参加をさせて頂きました。各クラスの創意工夫された出し物に伝統校である事を感じました。又、収穫祭においても地域の方々を考えた一大イベントとなっていると、深く感じました。その他色々な事がありますが、石岡一高で学ばれた事は、これからの皆様の基礎となる事は、間違いないと信じております。

最後になりますが、卒業生の皆様のこれからの、ご活躍されます事を願うと共に、校長先生をはじめ、諸先生方、学校関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



◇「石に花咲く」

校長 塙 隆之

この「山王」が皆さんの手元に届く頃、3・4年生は卒業式を迎えることと思います。

卒業にあたり「石」という語の入った3つのことわざを紹介いたします。

雨だれ「石」をうがつ

「石」の上にも3年

「石」に花咲く

前2つは、継続して取り組むことで結果を得ることが出来る例えです。3つ目の「石に花咲く」は、石の上に花は咲かない。石に花が咲くことはあり得ない。という意味です。現実起こらないことを表す例えです。

さて、3つのことわざを並べてみると、「石」に花を咲かせる「想い」も必要であり大切なのではないかと考えました。

私たちも、不可能と信じていたことに何度も挑戦するうちに、「もしかしたら出来るかもしれない。」と感じ始めることがあります。むしろ、多くのことは最初から出来る訳ではないでしょう。

卒業生の皆さんのこれからの新たな活躍を期待します。

保護者の皆様には、今後のより一層のご支援とご協力をお願いいたします。



3年1組 小嶋 大輝  
私は努力することの大切さを石岡一高の3年間で学びました。

私は野球部に所属し、甲子園を目標に仲間達と切磋琢磨してきました。その甲斐があり、関東大会に出場するという快挙を成し遂げることができました。甲子園に出場することはできませんでしたが、川井先生や屋代先生、人見先生また、保護者や地域の方々、仲間達のおかげで私は人として大きく成長することができました。学習面では、将来教員になるという夢を叶えるた



めに大学進学を決めました。毎日コツコツと勉強し、沢山の先生方や仲間達の支えがあり、希望する大学に合格できました。

何事も諦めず努力すれば、良い結果がついてくるということを学びました。この学校で学んだことを忘れずに、これから歩んでいこうと思います。



3年2組 野口 拓海  
造園科に入学してもう卒業が近づいています。この3年間はとも様々な事があり思い出も沢山できました。

部活動では野球部員として毎日のように汗を流し3年生達と共に頑張ってきた。沢山の方に支えられとてもかけがえのない思い出ができました。野球部の皆、ありがとう。

クラスでは、クラスが変わらず3年間同じ人達と過ごしてきた。行事などでもあまりまとまりがないクラスだったけれど、それでもクラスの皆といつでも楽しく笑い合いつながら過ごす何気ない日々がとても楽しくいい思い出でした。



皆、それぞれ違う道に進みますが、この3年間で学んだことを大切に胸に刻み、夢に向かって頑張ろうと思います。3年間本当にありがとうございました。

3年3組 諏訪 優花  
私が石岡一高に入学してから3年間はともあつという間でしたが、沢山の人に支えられて、充実した学校生活を送ることができました。

文化祭やクラスマッチなどの行事で、クラス全員が協力して準備や練習を行い、クラスの仲がより一層深まりました。進路では、担任の先生をはじめ、色々な先生方が受験に向けてサポートしてくださり、本当に感謝しています。

これから先、困難が沢山あると思いますが、石岡一高で学んだことや経験を忘れず目標に向かって頑張っていきたいと思えます。3年間ありがとうございました。

3年4組 長谷川 竜生  
私は石岡一高から仲間の大切さを学びました。私は野球部に所属していましたが、私が入った時はチームワークを本当の意味で理解していませんでした。そのため私は個人プレーが多く部員や



川井先生達に数えきれないほどの迷惑をかけました。それでも部員達は私にいつもとても仲良く接してくれました。また、川井先生は毎回同じミスを繰り返す私を見捨てず叱ってくれた事、本当に感謝しています。皆のお陰で私は、仲間の大切さを学ぶことができました。

学校生活では、4組は本当に皆仲良くして居心地良かったです。4組のお陰で毎日楽しく生活することができました。担任の西村先生は色々とお話を真剣に聞いてくれて、生徒想いな先生でした。

3年間はあつという間でしたが、とても濃い年月でした。本当に感謝しています。ありがとうございました。





**3年5組 冨塚 聖斗**  
 入学して3年が経ち卒業という日を迎えた今、1番に思うことは、3年間はあっという間だったということです。多くの人と出会い、色んな経験をし、たくさん事を学ばせてもらい、充実した3年間の高校生活を送ることができました。

そして、5組のみんななど、修学旅行、クラスマッチ、文化祭などたくさん思い出を作ることができました。5組のおかげでも楽しい日々を過ごすことができました。これからはそれぞれの道に進みますが、高校生活で学んだことを活かしがんばってきたいです。ありがとうございました。



**3年6組 濱田 虎太郎**  
 石岡一高での3年間、私は、「目標に向かい努力することの素晴らしさ」を知ることができました。

野球部に入部し最後の年は主将を務めました。自分達に何かが必要か考え、練習し、大会で結果が出た時は本当に嬉しかったです。努力が必ず実るとは言えませんが、無駄な努力はないと思います。自分で考え失敗し、また挑戦する。これがどれだけ大切なことなのか、私の中の財産として今でも心に残っています。

野球、勉強だけでなく、人間関係、生きていく上で大切な事も学ぶことができました。この3年間の経験を活かして自分の道を切り拓いていきたいと思えます。



**3年7組 室町 美咲**  
 私はこの3年間で、努力することを学びました。学習面では思うように成績が伸びず苦しいこともたくさんありました。一人では乗り越えられなかったと思います。ですが、同じ境遇の仲間と支え合い、先生方の叱咤激励を受け

ここまで頑張ることができました。この仲間と出会えたことに感謝しています。

この先、進学し、就職して苦しいことがたくさんあると思います。ですが、この石岡一高で学んだことを糧にし、何事も諦めず頑張っていきたいです。最後に、この3年間で私に関わってくれた皆様様に心から感謝しています。



**3年8組 山崎 優萌子**  
 私にとって充実していた高校生活が終わりを迎えるようにしている今、振り返ってみると数えきれないほどの思い出と感謝であふれています。

いつも楽しく過ごせたのはまわりの友達のおおかけです。一緒に頑張ってきた仲間との思い出は絶対忘れませぬ。いかなる時も生徒の味方

をする先生方には、たくさん助けられました。そして、人生の先輩としていつも困っているときに話を聞いて応援してくれた家族。本当にありがとうございます。

夢に向かって新たな道を進みますが、学んだことを活かして、まっすぐ歩みます。

◎定時制



**4年N組 小島 仁美**  
 私は、5年間定時制の生徒だった。1年間休学して1つ下のクラスになった。家事・育児・仕事・学校、とても忙しく投げ出したい時が何度もあった。だけどクラスの皆が私の20歳の誕生日をサプライズで祝ってくれた。なじめないと思っただけ、今はこのクラスで良かった、初めて学校が楽しいと思った。

たくさんの人に感謝。高校だけは絶対に卒業しなさいと協力してくれた両親と義母。どんな時も支えてくれる夫。単位や体調を心配してくれる担任。楽しませてくれるクラスメイト。そして一番寂しい思いをしているのに笑顔で帰りを迎えてくれる娘。私が頑張ってくれたのは、たくさんの人達が支えてくれたから。ありがとう。



2年1組 井坂 陽輝

12月4日から3日間にわたって行った「沖縄」では様々なことを学びました。初日の、平和祈念公園やひめゆりの塔では、今までも学んできた戦争の歴史というものを、「戦地跡」という形で目の当たりにし、日本の忘れてはならない過去を肌で感じる事が出来ました。また、今は多くの人で賑わっている沖縄の街中とは反面、日本全国の米軍基



地の74%が沖縄に集中しているという実態を、飛び交う軍用機や多くの基地を実際に見て知ることが出来ました。今回の修学旅行では、忘れられないものとなりました。



2年2組 内田 辰徳

12月4日に修学旅行に行きました。初日は平和祈念公園とひめゆりの塔に行きました。映像や画像をみてとても複雑な気持ちになりました。昔は沖縄で戦争があったことが、今では考えられないと思います。でもそれをちゃんと受け止めないといけないと思います。2日目は、タクシー見学に行きました。始めにマリンスポーツでシュノーケル体験をしました。カクレクマノミや、ウツボなどが見られました。海もきれいでとてもいい体験ができました。とても楽しい修学旅行でみんな

などいい思い出を作れてよかったです。



2年3組 重藤 緋那

修学旅行の3日間、私にとって一生の思い出になるとても大切な時間になりました。いつもは、学校でしか一緒にいない友達と3日間を過ごしてよい刺激を受けました。みんなそれぞれ悩んでいて、それを真剣に考えて解決しよう

としていることを聞いて私も今不安なことになった。向き合って考えようと思いました。そして、沖縄の綺麗な海にとっても癒されました。この修学旅行で、私はとても良い友達と出会えて改めてとても嬉しく、人との出会いに感謝したいと思えました。そして、できるならもう一度、行きたいと思いました。



2年4組 中野 雄介

先日の修学旅行は見るべきものややるべきことにあふれていた。平和祈念公園やひめゆりの塔では戦争の悲惨さや愚かさを身近に感じ二度と日本で戦争が起きないことを願わざるをえなかった。タクシ―研修では沖縄の文化や地元住民の温かさにふれ、またいつか足を運びたいと思った。飛行機に乗るのは、初めての経験だった。離陸の際の予想以上の揺れに身を強張らせたが、空から見た陸の景色は圧

巻だった。窓から富士山が見えたときは感嘆のため息をもらしたものだ。修学旅行での経験を日々の生活に役立てたい。輝かしい僕の未来のために。



2年5組 中根 龍馬

私は沖縄旅行で、たくさん良い思い出を作りました。初日はひめゆりの塔で女生徒が戦争に動員された歴史を見たり、沖縄戦で亡くなった人達の名が刻まれた平和の礎を見学しました。当時の事はわからないけれど、平和が一番だという事がよくわかりました。2日目3日目は、おもしろい遊びました。2日目のマリンスポーツは最初、ウェットスーツが苦しくてどうなる事かと思っただけで、とても